VOL.58
2026/7
Summer

うじ未来

UJIMIRAI

総務 | 文教福祉 | 産業人権環境 | 建設水道

「対話から始まる思いやりのあるまちづくり」による健全な市政運営を目指し日々活動しております。皆さんの「思い」をぶつけてください。

宇治市議会ニュース

発行/うじ未来　京都府宇治市宇治琵琶33番地(宇治市議会内)　議会事務局 TEL 0774-20-8747　直通 TEL 0774-20-8748　FAX 0774-21-9199

災害時の新たな情報伝達手段！

防災行政無線の運用開始！

みなさんの生命を守る情報が確実に伝達されることを確認するため日々の導通テストを兼ねて、毎日午後5時「夕焼け小焼け」を放送しています。

市内40か所に屋外拡声子局を設置しました。

情報は警戒レベルで発表！

避難の判断方法が変わりました！

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
早期注意情報 災害への心構えを高める	大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報 自らの避難行動を確認する	高齢者等避難 危険な場所から高齢者等は避難	避難指示 危険な場所から全員避難	緊急安全確保 命の危険直ちに安全確保！

警戒レベル4までに必ず避難！

災害から命を守るためには、正しい避難のタイミングを知ることが大切です。情報の種類や発表されるタイミングも、事前に理解しておきましょう。

令和8年度 宇治市6月補正予算

水道料金等減免事業補助金追加 7,000万円

減免期間及び減免率

区分	当初予算	当初予算	今回補正	当初予算
	第4期	第5期		第6期
偶数月検針地区	10月検針(8・9月使用)	12月検針(10・11月使用)		2月検針(12・1月使用)
奇数月検針地区	11月検針(9・10月使用)	1月検針(11・12月使用)		3月検針(1・2月使用)
基本使用料・メーター使用料	1/2減免	1/2減免	1/4減免	1/2減免
		合わせて3/4減免		

鳥獣捕獲飼養対策費追加 170万円

緊急銃猟に係る実務者の育成、安全対策物品の購入及び緊急銃猟実施委託に要する経費の追加

天ケ瀬ダムかわまちづくり推進事業費追加 2,100万円

天ケ瀬ダム左岸の広場設備における地下埋設物撤去工事に伴う経費追加

源氏物語ミュージアムリニューアル事業費 400万円

令和10年度の開館30周年に向けたリニューアル事業に係る基本構想等策定に要する経費

宇治市源氏物語ミュージアム蔵 提供

雨水貯留施設(半白貯留管)整備工事(その2)

半白貯留管の整備に要する経費追加及び債務負担行為の設定
(整備完了見込:令和9年8月末)

1億5,450万円
【債務負担行為設定】限度額4億5000万円

永年勤続表彰

全国市議会議長会定期総会で表彰を受け、宇治市議会本会議場にて伝達表彰が行われました。

議員在職25年表彰　松峯　茂 議員

6月定例会 一般質問

防災対策について

個別避難計画について、今後の計画作成推進への取り組みを質問。避難行動要支援者の名簿登録を増やすため、作成の協力を得られるよう、町内会・自治会等へのお願いや出前講座での説明を行う。地域に寄り添い、連携・協力して取り組んで参る。と答弁。また、長期化した避難所での食料支援の考え方を質問。副市長より、公的備蓄としては、京都府と連携して1人あたり1日3食3日分の備蓄を計画的に進めている。と答弁。お湯を沸かすなど炊き出しや防災教育の観点から、一部の公園に設置されている「かまどベンチ」を避難施設となる小中学校への設置を要望した。

岡本里美 議員

権利擁護・意思決定支援の充実と包括的支援連携会議について

高齢者や障碍者、生活に困難を抱える方が地域で自分らしく暮らし続けるには、本人の意思を丁寧に確認し、選択を支える意思決定支援が重要。また、家族やケアラーを孤立させず世帯全体を支える視点も不可欠となる。市長は、今年度に「包括的支援連携会議」を設置し、福祉・介護・障碍・子ども・生活困窮などの関係機関が連携して支援方針を協議するとの答弁。今後も、権利擁護センターや改正される成年後見制度との連携、国の重層的支援体制整備事業の活用 など、包括的相談支援体制の充実を要望していく。

角谷陽平 議員

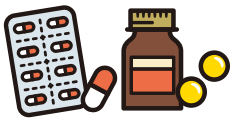
4常任委員会 報告

総務 常任委員会

政策、財務、広報、消防などを担当

市税条例の一部を改正するについて

- **勤労学生に関する市民税の減免規定**
  合計所得金額要件を89万円以下に引き上げる
- **特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除**
  スイッチOTC医薬品の購入に係る所得控除は適用期限を撤廃
- **住宅ローン控除の個人住民税**
  個人住民税の住宅ローン控除の適用期限（居住開始年）を5年延長



文教・福祉 常任委員会

教育、福祉などを担当

委員会提案 ケアラー支援条例可決!

条例の制定に向けて、市民との意見交換会の開催や、パブリックコメントの実施等、検討や協議を重ね、その中で、宇治らしさを表現するための前文、議会としての責務を条文に盛り込み、条例を取りまとめた。条例の制定により、ケアをされる側もケアをする側も安心して、健康で文化的な生活を営むことができる地域社会の実現に向けた取組を着実に進めていくことが必要。

産業・人権環境 常任委員会

産業・観光振興、人権、環境、まち美化、農業などを担当

排水機場の老朽化対策を実施

巨椋池排水機場の通信制御設備更新工事の契約が議会に提案された。整備から20年が経過し、老朽化した運転支援装置やデータ処理盤を更新するもので、事業費は約1億6,335万円。国・府補助を活用し、宇治市負担は約2,441万円である。豪雨災害時の排水機能を維持し、市民の生命・財産を守るための重要な設備更新となる。

建設・水道 常任委員会

建設、都市整備、水道などを担当

耐震化重点エリアの選定（案）について

建物の倒壊により救助・避難に支障をきたす恐れが多い地域の耐震化を促進するため、京都府の選定基準に基づき「重点エリア」を選定する案を報告された。重点エリアの木造住宅には、補助金の拡充等を行い、集中的に耐震化を進めていかれるとの事。今後京都府と協議し、エリア決定を進め、令和8年8月運用開始予定との事。